

長野県飯田市

広報いいだ

2008(平成20年)

11.15

No.871 毎月1日・15日発行



下久堅下虎岩から市街地を望む



[特集] 牧野市長 二期目就任にあたって

二期目就任にあたって

飯田市長

牧野光朗

去る10月19日に行われた飯田市長選挙におきまして、多くの市民の皆さんのご支持をいただき、再選を果たすことができませんでした。あらためて、これまで支えていただいた市民の皆さんに心から感謝を申し上げます。

私は一期目の4年間は、耕しと種まきの段階と位置づけ、特に、産業振興、子育て支援、防災対策を重点施策として全力で市政経営にあたって参りました。そして議会や企業、地域自治組織、NPOなどいわゆる、多様な主体



初登庁で職員から花束を受け取る市長

にあたる市民の皆さんの一方ならぬご尽力により、確かな手応えを得るところまで参りました。しかし昨今の世界的な金融危機や国内の四半世紀ぶりの大幅な株安の状況を見ましても、私たちの地域を取り巻く社会経済情勢の厳しさは並大抵なものではありません。しかし、だからこそ、地域が進むべき方向を見誤ってはならないと考えております。私は、元来、市政は社会的に弱い立場の市民の方々に手を差しのべることが基本と考えておりますから、こうした厳しい時期にはできる限りの対策を打たなければいけない、との思いがあります。同時に、こうした対症療法のみでは時代の大きな波を乗り越えていくことはできないと痛感しています。むしろこうした厳しい雌伏(しふく)の時期に、地域を挙げて持続可能な地域づくりに取り組むことで、次の飛躍を確かなものにする事ができると考えております。

豊かなさを享受していた私たちの地域を直撃し、大変な困難を強いられました。しかし、そんな未曾有の危機的状況の中から、ふるさとの貧困を見過ごせない」と起業家が精密産業を興し、篤農家(とくのうか)の尽力によって畜産と果樹への構造改善が進んだことは、ご案内のとおりです。私は、飯田の語源、結いの田に表される地域の人々の結びつきと協働の力が危機的状況になればなるほど強力に発揮され、そうした中から多くの人材が輩出され、今がある、と考えております。まさに岸田國士先生が飯田の町に寄す「の詩」の中でうたった「老若男女皆それぞれの詩と哲学とをもつ」この地には、グローバル化の波にもまれる「ニッポン」の中にあつて、原風景の日本がある、と言えます。

私たちが目指す文化経済自立都市は、こうした人材のサイクル構築により、飯田のダイナミズムを創造することであり、飯田の文化的魅力を一層引き出し、人材誘導を図りながら経済的自立度を高め、多様な主体が紡ぐ地域の力で持続的に発展する定住自立圏を構築することです。大きな変革の時代を乗り越えていくためのさらなる挑戦が続きますが、私自身、市民の皆さんとの対話を通して意識の共有を図りながら、市政経営に全力傾注する所存です。どうぞ宜しくお願いします。



記者会見で質問に答える市長



お知らせ

南アルプス
学術フォーラム

南アルプスの世界自然遺産登録に向け、岩槻邦男さん(東京大学名誉教授)による講演、長野・山梨・静岡各県の学術調査検討委員会委員による討論など、多くの皆さんに南アルプスの価値を学術的な視点から知っていただくため開催します。

日時 12月20日(土)
午後1時～5時

場所

南アルプス市高度農業情報センター

(山梨県南アルプス市)

マイクロバスによる送迎をします。

定員

40人(先着順)

申込期限 12月10日(水)

申し込み・問い合わせ

南アルプス世界自然遺産登録推進協議会飯田市事務局(環境課内)

内線5245

クリスマスコンサート

今回のコンサート「アラ・カルトは、地元などで活躍している演奏家によるクリスマスコンサートです。」

日時 12月14日(日)

午後2時開演

場所 ホテルニューシルク・ロビー

出演 飯田アコーディオンクラブ、ソノール・クラリネットアンサンブル、片桐宏美(電子オルガン独奏)、高校生による管楽アンサンブル

チケット 800円

(小学生以上・全席自由・ワンドリンク付き)

プレイガイド 平安堂飯田店・座光寺店、精琴堂楽器・ジャスコ飯田店、ホテルニューシルク、飯田市公民館、文化会館

未就学児童のご入場は、ご遠慮ください。託児室を用意しますので、ご希望の方は12月8日(月)までにお申し込みください。

問い合わせ 文化会館

☎0265(23)3552

起業・経営改善講演会

「起業支援が導く中心市街地の商業活性化」あなただけの起業を応援します」をテーマに、多くの起業を支援した講師が起業や経営改善について講演します。

対象

起業に興味がある方、起業を考えている方、起業支援に取り組んでいる方

日時 12月13日(土)

午後2時～4時30分

場所 飯田信用金庫本店2階大会議室

講師 小出宗昭さん(株式会社イドム代表取締役・富士市産業支援センター長)

問い合わせ 商業・市街地活性化課

内線4870

11月の納税

納期

12月1日(月)

税目

国民健康保険税(11月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください

国税電子申告・納税システム「e-Tax」をご利用ください



イメージキャラクター
イータ君

国税電子申告・納税システム「e-Tax」は、インターネットで国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続きができるシステムです。

平成20年分の確定申告書の提出を、電子申告により本人の電子署名及び電子証明書を併せて送信すると、所得税額から5,000円が控除されます。(平成19年分の確定申告で本控除の適用を受けた方を除く)

利用開始手続きの流れ

- 市役所市民課で電子証明書を取得する
りんご庁舎市民証明コーナー、各自治振興センターでは、発行できません。
- 開始届出書を税務署に提出する
インターネットを利用したオンライン提出ができます。
- e-Taxソフトなどを利用して、電子証明書の登録などの初期設定をする
- e-Taxソフトなどを利用して、申告書などを作成し送信する

電子申告に必要なソフトのダウンロードなど、詳細はe-Taxホームページ<http://www.e-tax.nta.go.jp>をご覧ください。

電子証明書についての注意事項

確定申告直前は窓口が混み合います。住基カードと電子証明書の取得手続きは、お早めをお願いします。

電子証明書の取得には住基カードが必要です。

(本人が窓口で申請してください)

窓口申請には、運転免許証、パスポートなど顔写真付き身分証明書と発行手数料(500円)が必要です。

「e-Tax」を利用する際には、市販のICカードリーダーライターが必要です。

問い合わせ

電子申告などについて

飯田税務署 ☎0265(22)1165

税務課 市民税係 内線5161

電子証明書取得について

市民課 内線5422

上郷考古博物館
勾玉を作ってみよう

軟らかくて加工しやすい石を使って、勾玉を作ってみましょう。

対象 小学生以上
親子での参加可

日時

12月13日(土)

午前9時30分～11時

場所 上郷考古博物館

参加費

小・中学生 300円

高校生以上 400円

定員 30人

申込方法

住所、氏名、年齢(学校・学年)、電話番号を明記の上、往復はがき、またはEメールにてお申し込みください。

申込期限

12月8日(月)(消印有効)

申し込み・問い合わせ

〒395 0003

飯田市上郷別府

2428 1

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

Eメール

kouko@ida-museum.org

大人の家庭料理教室

お正月料理、手軽なおもてなし料理をつくりまします。

対象 市内にお住まいの

20歳以上の方

日時 12月14日(日)

午前10時～午後1時30分

場所 飯田友の会

(高羽町6 108)

内容

鶏の磯焼き、錦卵、おなますのサーモン巻き、蒸し椀ほか

定員 30人(先着順)

参加費 500円

持ち物

エプロン、三角巾(バンダナ)、筆記用具

申込期限 12月12日(金)

申し込み・問い合わせ

男女共同参画課

内線5351

動物園の
休園日

11月17日(月) 25日(火)
12月1日(月) 8日(月)
15日(月) 22日(月)

問い合わせ
動物園

☎0265(22)0416

飯田の子どもを考える市民のつどい

～話そう子育て、語ろう教育～

子どもたちが、健やかに、たくましく、安全に育つために、今、家庭や学校、地域、行政ができることは何か。

子どもをもつ親や子育てに関心をもつ市民がつどい、子どもたちの未来を考えます。



日時 12月7日(日) 午後1時30分～4時30分
(午後1時から受付)

場所 鼎公民館

日程・内容

受付 13:00～13:30

開会 13:30～13:45

基調提案 13:45～14:15

・「わが家の結いタイム」啓発事業について

永井祐子さん(飯田市教育委員)

・親子で過ごすステキな時間

～飯伊PTAアンケートから～

名子晃さん(緑ヶ丘中学校教諭)

分科会 14:30～16:30

申込方法

飯田市公民館または各地区公民館に、参加者氏名、希望分科会をご連絡ください。

未就学児童の託児(無料)を希望される場合は、併せてお申し込みください。

申込期限 11月28日(金)

分科会のテーマ

第1分科会

あいさつやお手伝いを通して、家庭でのふれあいやる気を育てよう

家庭でのふれあい・手伝いの実態は。体験的活動を通して、家庭でのふれあい・子どものやる気はどう育つか

第2分科会

ひろげよう 親子の対話 読書から

本の読み聞かせ、読書の重要性や、読書を通じての親子の会話などについて

第3分科会

子どもとメディアの世界

インターネット・携帯電話でつながる世界。危険を知って正しい活用を。テレビの上手な活用法、家族団らんのすすめ

第4分科会

子どもの心と向き合って

学校に行けない子、行かない子、日々揺れ動き、見えづらくなっている子どもの心。子どもへの思いを語る

第5分科会

地域の宝・子どもを育てよう

子どもと地域が一緒になって、放課後の子どもたちの居場所づくりをしている事例や、地域で行われる人形芝居・運動会の企画運営に自主的に参画した中学生の事例をもとに、子どもと地域の方々との好ましいふれ合いの姿とは

申し込み・問い合わせ 飯田市公民館 ☎0265(22)1132

「感謝のことは」「標語」の募集

男性と女性がパートナーとして力を合わせ、住みよい地域社会を築くためのメッセージを募集します。

募集内容

感謝のことは

夫や妻、恋人へのありがとうの気持ちを「感謝のことは」として35文字以内で表現してください。

高校生以上対象

標語

男子と女子が力を合わせて学校生活を送っている姿や、友達に寄せる期待や願いを、標語にしてください。

小・中学生対象

応募要領

応募は、市内にお住まいの方に限ります。

未発表の作品で、一人1作品に限ります。

住所、氏名(ペンネームの場合は実名も付記)、電話番号を、必ず明記してください。

はがき、FAX、Eメールで応募してください。

募集期限

12月26日(金)(消印有効)

審査および公表

入賞作品は来年3月8日開催予定の「第14回市民のつどい」にて表彰し、記念品を贈呈します。

応募・問い合わせ

〒395 0044

飯田市本町1 15

男女共同参画課

内線5351

FAX

0265(22)4568

Eメール

danjo@city.iida.nagano.jp

県民手帳の販売

平成21年版の長野県民手帳を販売します。

販売期間

11月25日(火)～12月26日(金)

販売場所

市役所地下売店、りんご庁舎市民証明コーナー、各自治振興センター、市立病院売店

価格

1冊500円

問い合わせ

地域づくり・庶務課
内線2115

これから始まる「裁判員制度」

第4回

裁判員はどのようにして選ばれるのですか?

裁判員の決定にはいくつかのステップがあるんですよ



1 裁判員候補者名簿の作成・通知

選挙権のある人の中から、翌年の裁判員候補者となる人を毎年抽選で選び、裁判所ごとに裁判員候補者名簿を作ります。この名簿に載った方には、その旨を通知します。

長野県内で3,600人、飯田市では171人の方が裁判員候補者に選出されます。名簿に登載された方には、裁判所が11月下旬ごろから通知します。

2 事件ごとにくじで裁判員候補者を選出(裁判の6～8週間前)

裁判員による裁判を行うことになった場合には、事件ごとに裁判員候補者名簿の中から、くじでその事件の裁判員候補者を選び、通知(呼出状)を送ります。通知には裁判員を務めていただく期間を記載する予定です。通常は、同時に質問票をお送りして、辞退事由などの有無を確認します。

飯田市にお住まいの方は、長野地方裁判所松本支部(松本市)で行われる裁判に出席します。

3 裁判所で、候補者から裁判員を選ぶための手続きを行います(通常は裁判当日の午前中)

裁判長が、事件との利害関係の有無、不公平な裁判をするおそれの有無、辞退希望の有無・理由などについて質問します。

4 裁判員の決定

裁判所は辞退を認めるか、不適格事由に該当しないかなどを考慮しつつ、最終的にはくじも交えて裁判員6人を決定します。必要な場合は補充裁判員も選びます。

5 裁判の開始(通常は、裁判当日の午後)

問い合わせ

長野地方裁判所 ☎026(232)4991

ホームページ <http://www.saibanin.courts.go.jp/>

飯田市選挙管理委員会事務局 ☎0265(22)4524

市の子育て支援事業を名乗る街頭勧誘活動にご注意ください

「市役所のスタッフです」「りんご庁舎から来ました」など、市の事業にみせかけて路上または商店の駐車場などで乳幼児を連れた母親に声をかけて、個別勧誘を行う行為が報告されています。市では、次のような活動や、街頭勧誘は行っていません。

路上または商店の店舗内や敷地内で、乳幼児を連れた母親に声をかけ、子育てサークル活動への参加を促す行為
路上または商店の店舗内や敷地内で、サークル活動の開催日程を知らせるためなどと称して、電話番号などの個人情報聞き出そうとする行為
子育てサークルといいながら、子どもを別の場所に隔離して行うグループ活動
子育てサークルに集まった人に高額な物品などを販売する行為

市の子育て支援スタッフが家庭訪問をするときは、必ず次の身分証明書を携帯しています。提示を求めるなどしてご確認ください。

市役所職員が家庭訪問をする場合
飯田市職員証
市の指定する育児支援家庭訪問登録員が家庭訪問をする場合
飯田市育児支援家庭訪問員登録証

問い合わせ 子育て支援課 子育て支援係 内線5348

募集

図書館ボランティア

市民に親しまれ、活用される図書館づくりと一緒にしませんか。

対象

図書館開館時間中に来館して活動でき、次のいずれかに該当する方
郷土史や古文書などに知識のある方
庭木や植栽、生け花が好きな方
図書館の行事に協力していただける方

募集区分・活動内容

古書整理(目録作りなど)
環境整備(館内外の花や庭木の手入れ、草取りなど)
イベント協力(古本市、資料展などの手伝い)

募集期間

11月15日(土)～12月14日(日)

申し込み・問い合わせ

中央図書館
☎0265(22)0706

講座

勤労青少年ホーム お正月の生け花講座

自分で生けた花を飾ってお正月を迎えてみませんか。

対象

市内に住んでいるか、市内に勤務するおおむね35歳までの方

日時 12月25日(木)

午後7時～9時30分
講師 小松久美子さん
(池坊教授)

持ち物 木ばさみ、剣山
受講料 1500円

定員 16人(先着順)
申込受付期間
11月17日(月)～12月24日(水)

申込受付時間
午前9時～午後9時
日曜日、祝日は午後5時まで

申込方法
ホーム窓口に受講料を持参して、お申し込みください。

申し込み・問い合わせ
勤労青少年ホーム
☎0265(23)5571

高齢者パソコン講座 年賀状を作ろう

パソコンを使って、年賀状の文面を作成します。

対象 市内にお住まいの60歳以上の方で、パソコンで文章入力ができる方

開講日時 左表
半日の講座です。

場所 ゆめみらいプラザ
銀座教室(銀座2丁目)

受講料 1500円
(テキストなど)

定員 40人(1講座5人)
申込受付開始日
11月17日(月)から

定員になり次第締め切り
申し込み・問い合わせ
介護高齢課
内線5382

開講日時

期 日	9:00～11:30	13:30～16:00
12月1日(月)		
12月2日(火)		
12月3日(水)		
12月4日(木)		
12月5日(金)		

ご希望の講座日時を1つお選びください。

美博の自然講座

伊那谷の自然をさまざまな角度から学びます。どんな角度から学びます。どんな角度から学びます。どんな角度から学びます。

テーマ 伊那谷におけるセカンドスクール推進について(教育・自然・地域・人を結ぶ)

日時 12月20日(土)

午後1時30分～3時30分

場所 美術博物館講堂

講師

藤澤安良さん(体験教育企画代表・南信州観光公社取締役)

受講料 100円

問い合わせ

美術博物館
☎0265(22)8118

歴史研究所 地域史講座

歴史研究所刊行の「みるよむ 学ぶ 飯田・下伊那の歴史」の各章の執筆者が分かりやすく解説します。

今回は、現在年中行事として親しまれている運動会について、歴史をたどってお話します。

テーマ

戦時体制下の体操大会

日時

12月6日(土)

午後1時～3時

場所

県公民館3階学習展示室

講師 田嶋一さん

(國学院大学教授)

問い合わせ

歴史研究所
☎0265(53)4670

「防災行政無線」の放送内容を電話で聞けます(通話料無料)

フリーダイヤル

☎0120-915-460

携帯電話からもかかります

問い合わせ
防災交通課 防災係 内線2432

交通事故発生状況 (10月31日現在)

件数・・・502件(-19)
死者・・・5人(-1)
傷者・・・624人(-18)
()内前年同期対比

運転中
見逃さないで
小さな手

第46回飯田アカデミア

申し込み・問い合わせ
歴史研究所 ☎0265(53)4670
Eメール iibr@city.iida.nagano.jp

日時 12月13日(土) 午後1時30分～5時
12月14日(日) 午前10時～午後2時30分
場所 りんご庁舎3階会議室
講師 宮坂廣作さん(東京大学名誉教授)
定員 各講座30人
受講料 1コマ100円(資料代)

第1テーマ(13日) 信州教育の栄光と挫折と再生

信州教育の名声は明治時代、近代国民教育体制(初等義務教育制度)が発足したときから高く、信州教育の名は、大正時代に一挙に高まりました。師範教育の刷新によって師範と附属小学校が教育革新の拠点となり、信濃教育会の権威が高まり、白樺派の人道主義・芸術主義・個性主義を信奉する教師など、新教育の実践者たちが信州教育の質を高めました。しかし、その栄光は一時期で終わり、やがて衰退していきます。戦後、信州教育は戦前の栄光を回復しないまま現在に至っています。講義では参加者と共に学ぶという姿勢で、信州教育の流れをたどり、栄光と挫折の理由を探求します。

第2テーマ(14日) 下伊那教育の栄光と挫折と再生

信州は江戸時代に多くの藩に分かれ、地域が異なると文化も人の気質も異なる傾向があり、北信と南信、南信でも諏訪と飯田の文化圏の違いは近代になってからも続きます。下伊那には下伊那の個性があり、下伊那の人の特色は理論的なところであり、それ故に進歩的で、信州人の特質とされるものが一層鮮明でした。下伊那教育史を彩るのは、大正期の青年運動、特に自由大学運動で、内務省や軍部によって支配されていた青年団を自主化して青年自身のものとし、自由に真理を探究しようとする実践でした。昭和初期における教育革新運動(いわゆる二・四事件)でも、下伊那は諏訪と並んで中心地でしたが、その後の下伊那教育史はどのような歩みをたどったのでしょうか。元教員や現職教員の方々と共に、歴史を見直し、歴史から学び、市民の皆さんと考えます。

1コマ90分で、各日2コマ行います。



第60回人権週間 特設人権相談所

12月4日から10日までの人権週間に併せ、人権擁護委員が相続、結婚、離婚などの家庭の問題、隣近所とのことなど、暮らしの中で起きるさまざまな問題について相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守されます。

日時 12月4日(木)

午前10時～午後3時

場所

りんご庁舎3階会議室

常設の人権相談所

日時 毎週火・金曜日

午前9時～午後4時

場所 法務局飯田支局

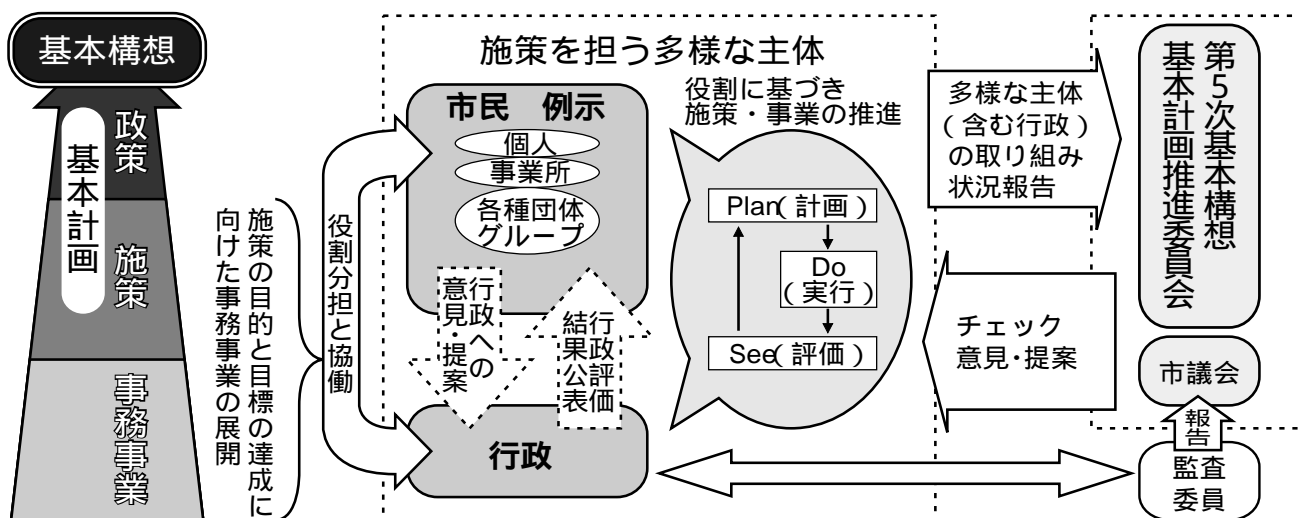
当日都合がつかない場合などは、こちらで相談をお受けします。

問い合わせ 飯田人権擁護委員協議会(長野地方

法務局飯田支局内)

☎0265(22)0014

「計画的な改善と評価」の展開と基本計画の進行管理のイメージ



計画の取組状況について、基本構想基本計画推進委員会と市議会に報告します。推進委員会からは意見を、市議会からは提言をいただく仕組みです。

<p>子どもを産み育てやすい環境の充実</p>	<p>目的 子育て世代、これから子どもを産もうとする世代が、子どもを産み育てやすい社会環境の中で育ていけること</p>
<p>成果の達成度 → 18年度と比較して 変わらない</p>	<p>19年度の取組状況と課題 保育料の軽減や放課後子ども教室の開設、児童手当の拡充など、子育て環境の充実を図っている。 お産ができる医療機関は、市立病院と民間2医院の3カ所となっており、産科医師不足により産科を取り巻く環境は非常に厳しい。 つどいの広場などにおける子育てサークル数が増加している。</p>
<p>市議会の提言 医師確保が最重要課題である。 地域や企業との連携が不可欠である。 放課後子ども教室に関し、企業の協力、利用回数、利用時間の延長、資金面、ボランティアの確保など、拡充を検討されたい。 児童クラブは兄弟関係もあるので、高学年にも広げる必要がある。</p>	<p>推進委員会の意見 出産に関しては、医師以外の助産師などのスタッフの充実を図ることで、子どもを産む環境が改善されると思う。 子どもを育てやすい環境を充実させるために、子育て中の休暇制度、子育て後の職場への復帰に関して企業の理解を求めることが必要である。男性の育児参加を促進するためにさまざまな面で働きかけを行うことが大切である。 保育料の軽減等の市独自の事業を打ち出すことで、子育てに係る金銭的な負担の軽減を図るべきである。</p>

<p>三遠南信・中京圏の連携推進</p>	<p>目的 市民や行政が、三遠南信、中京圏域と共通の課題を認識し協力し補完し合うこと</p>
<p>成果の達成度 ↗ 18年度と比較して 向上</p>	<p>19年度の取組状況と課題 三遠南信地域連携ビジョンは、11月に開催した三遠南信サミットにおいて三圏域の合意がなされ、体制整備を含め推進の段階となっており、さらに積極的な展開が必要となっている。ビジョン策定に当たっては、市及び経済界が主要な役割を果たし、議会からは、随時意見や提案がなされた。サミットには、行政・経済界・住民それぞれが主体となって参画した。</p>
<p>市議会の提言 成果指標は、経済に結び付く度合いの指標が必要である。 リニアや道州制等、飯田市としての主体性を持って新たな局面に対応する必要がある。 リニアや道州制等については、市民理解と意識の向上を図るため情報発信が必要である。</p>	<p>推進委員会の意見 広報に力を入れる必要がある。 具体的なプロジェクトを立ち上げて、一つ一つ実績の積み上げを行う段階に入ってきている。</p>

成果の達成度は、成果指標の平成18年度の数値と19年度の数値を比較し、その動向から判断しています。成果指標とは、目的の達成度を表すために施策ごとで定めた指標をいいます。

第5次飯田市基本構想基本計画を 推進しています

第5次基本構想の前期基本計画は、飯田市が目指す都市像「文化経済自立都市」の実現のために、平成19年度から23年度までの5年間に飯田市が取り組む政策、施策の総合計画です。市では、計画の初年度である平成19年度の施策、事務事業の評価を行い、その結果をとりまとめました。

市の行った評価結果について、基本構想基本計画推進委員会から意見を、市議会から提言をいただきましたので抜粋してお知らせします。いただきました意見・提言は来年度以降の取り組みに反映していきます。

問い合わせ 企画課 行政経営係 内線2223

市が行った施策、事務事業の評価結果、基本構想基本計画推進委員会からの意見の詳細は、市の公式ウェブサイト(<http://www.city.iida.lg.jp>)でご覧いただけます。市議会が行った評価結果については、市議会のホームページでご覧いただけます。

人材育成と企業、人材誘導	目的 域内の従業員・企業・人材が事業活動を改善すること、企業立地、企業・就職できること
<p>成果の達成度</p> <p>→</p> <p>18年度と比較して変わらない</p>	<p>19年度 of 取組状況と課題</p> <p>人材誘導では、結いターンキャリアデザイン室による相談事業や、ワーキングホリデー事業の定着により、若い世代を中心に新規就農につながっている。人材育成では、製造業分野で、従業員及び経営者を対象に技術・経営面の各種講座を実施している。企業誘致では、エコバレー地域への誘致を優先に実施するとともに、新たな産業用地確保に向けて取り組んでいる。さらに人材誘導を進めるために、地元の高校において、大学などへの進学後、ふるさとに戻るよう働きかけをする必要がある。</p>
<p>市議会の提言</p> <p>既存企業の設備投資などに対して集中的かつ効果的な支援策を講ずる必要がある。経験者の確保とともに技術者・事務系管理者など、ノウハウを持った退職者などの人材バンク制度を創設し、人的な地域資源の活用を図りたい。人材誘導と若者の定住促進を図るため、住宅提供や市税などの優遇策を講ずる必要がある。</p>	<p>推進委員会の意見</p> <p>経済自立を目指すための重要施策の一つである。より一層人材のサイクルの構築に向け多角的な手法(新規採用・UIターン)で注力し、人材の質の向上を含め実績を上げられたい。企業誘致についても、用地の整備と企業立地の誘導をより積極的に図られたい。</p>

災害対策の推進	目的 災害や火災による、市民や市内滞在者、財産の被害が軽減されること
<p>成果の達成度</p> <p>→</p> <p>18年度と比較して変わらない</p>	<p>19年度 of 取組状況と課題</p> <p>耐震改修促進計画を策定し、平成27年度までの耐震化目標を住宅90%、特定建築物90%、市有の災害拠点施設等95~100%と定め取り組んでいる。小中学校は、平成22年度までに耐震化が完了する。防災ハザードマップを平成19~21年度に作成し全戸配布する。これにより市民の防災意識の高揚が見込まれる。災害時助け合いマップ作成への住民の協力と、マップ作成を通じた隣近所の助け合いにより、住民の防災意識の高揚をさらに図る必要がある。火災の発生を抑止するには、消防団による広報・啓発活動が重要であるが、団員確保が難しい状況であり、団員確保対策に取り組む必要がある。</p>
<p>市議会の提言</p> <p>災害ボランティアコーディネーターと連携した自主防災組織の充実が必要である。民間団体などとの災害時応援協定に、市としての流通備蓄を検討をする必要がある。消防団活動への支援と、市民の理解が必要である。消防団のあり方や年齢等についても検討する必要がある。公的施設の耐震化計画を推進する必要がある。局所的集中豪雨に対し、部課を越えた連携対策を検討する必要がある。災害時備蓄食料の保管や配布方法など、効果的な手法を検討されたい。</p>	<p>推進委員会の意見</p> <p>想定される孤立集落を調査、把握するとともに、その集落の防災対策(雨量計設置・食料提供・緊急通信体制整備など)を検討されたい。地区の自主防における有資格者(アマチュア無線、重機オペレーター、ライフラインの技術者、看護職など)の活用方法について、参考となる事例の情報提供や指導を願いたい。雨水排水対策を行ってほしい。</p>

各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問い合わせ
家庭児童相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5301
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730
行政相談	12月9日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	地域づくり庶務課 内線2111
結婚相談	12月14日(日) 12月21日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとぴあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
こころの相談日	12月8日(月) 12月22日(月) 13:30～15:00～	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	さんとぴあ飯田	飯伊圏域障害者 総合支援センター ☎0265(24)3182
消費者相談 (多重債務相談を含む)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352
ジョブカフェいだ 若年者就業相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 受付15:30まで	りんご庁舎3階	ジョブカフェいだ ☎0265(53)8966

相談名	日時	場所	問い合わせ	
高齢者福祉相談 高齢者介護相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	介護高齢課 内線5383	
女性の 悩みの ため の相談	悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	子育て支援課 内線5347	
	法律相談	12月16日(火) 13:30～15:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351(予約制)
心配 ごと 相談	特別	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとぴあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
	一般	毎週月～金曜日 9:00～17:00		
法律相談 (現在係争中のものは除く)	毎月第2金曜日 13:00～17:00	さんとぴあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)	
外国語 相談	ポルトガル語	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階)	男女共同参画課 内線5351
	中国語	毎週水曜日 13:00～17:00		
		毎週金曜日 13:00～17:00	市民証明コーナー (りんご庁舎2階)	

市長の留守番電話 ☎0265(23)8181 市民の皆さんのご意見ご相談をいつでもお受けします。

市からの情報



飯田エフエム放送

FM 76.3 MHz

広報いだの風
飯田市からのお知らせ
月曜日～金曜日
7:10～8:53～12:53～
14:53～16:53～18:53～
土・日曜日
7:10～12:10～17:10～

かざこし歳時記
飯田市企画番組
月曜日～金曜日
6:43～6:58
19:43～19:58(再)
12:38～12:53
16:38～16:53(再)

「かざこし歳時記」12月番組表

放送曜日	番組名	第何週	内容
月曜日	ほのほの飯田	毎週	動物園・子どもの森公園・かわらんべの情報
	公民館リレー	1	座光寺公民館の活動を紹介
	ニュースイン119	2	消防署と消防団による消防広報
	さわやか健康	3	健康に関する番組
	くらしと環境	4	環境保全活動の紹介
火曜日	市役所情報	毎週	市役所各課からの広報
	子育て大好き	1	子育てに役立つ情報
	広報いだの紹介	2	「広報いだ」1日号の紹介
	市民の安全110番	3	安全に関する情報広報
水曜日	消費生活メモ	4	消費生活に関する情報番組
	保育園だより	毎週	飯田子供の園・風越・慈光・時又・伊賀良保育園の紹介
	本の散歩道	1	本の読み聞かせ
	伊那谷の自然	2	伊那谷の動植物、季節の変化などの紹介
木曜日	伊那谷の歴史	3	飯田下伊那の歴史の一幕にスポット
	ふれあい福祉	4	ボランティア・催し物・行事など紹介
	小学校だより	毎週	和田・千栄・浜井場・松尾小学校の紹介
	市立病院だより	1	市立病院医師のお話
金曜日	サークル紹介	2	龍江公民館のグループやサークルを紹介
	大好き農業	3	農業に関係した活動や、事業を紹介
	いきいきライフ	4	いきいきと暮らす高齢者などを紹介
	中学校だより	毎週	上村・高陵・鼎・緑ヶ丘中学校の紹介
金曜日	観光情報	1	飯田の観光情報の紹介
	いいた、文化の窓	2	文化会館の事業の紹介
	[文化会館・美博 図書館情報]	3	美術博物館・考古博物館の催し物を紹介
		4	図書館の行事や話題の本などの紹介

ケーブルテレビ

デジタル 713 チャンネル

アナログ 2 チャンネル

テレビ広報

飯田市の政策や行事などを紹介します。

放送日	放送時間
12月15日～19日	9:30～18:30～19:30～ 21:30～22:30～
12月20日～21日	9:30～18:30～19:30～

市民だより

市からのお知らせをお届けします。

6:50 9:20 12:00 18:20 19:20 20:20 23:20

デジタル 714 チャンネル

アナログ 5 チャンネル

市議会開会中(午前10時～終了まで)は、議会中継を放映します。

ほっとらいんIIDA

チャンネル	内容・時間
チャンネル 1	お知らせ 6:00 12:15 15:00 19:30
チャンネル 2	お知らせ再送 6:15 12:30 15:15 19:45
チャンネル 3	NHKニュース 7:00 11:50 14:55 市議会開会中は、議会中継をお送りします。
チャンネル 4	いいたFM放送再送 6:00～20:30

機器の故障は局番なしの113(NTT)

飯田市の人口(10/1現在) 人口=106,483人(前月比-95)男51,017人/女55,466人 世帯=37,813戸(前月比+1)

発行・編集:飯田市役所企画部秘書広報文書課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 公式ウェブサイト http://www.city.iida.lg.jp/



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆油インキを使用し、環境に配慮した広告紙作りに努めています。

[広報いいた 2008.11.15]